

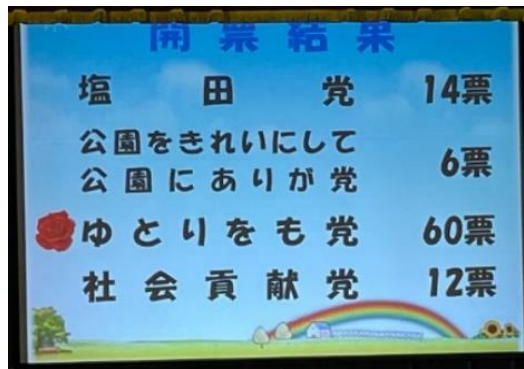
# 地域協働学校だより No.7

令和5年11月7日  
新宿区立市谷小学校  
地域協働学校運営協議会

10月19日(木)3・4校時に6年生を対象に行われた「出前模擬選挙」について、地域協働学校運営協議会からご紹介します。

新宿区選挙管理委員会と明るい選挙推進員の方々に実際の選挙に使用する設備や備品などをお持ちいただき、本番さながらの体験をすることができました。今年は、学校公開の期間中に行ったことで、保護者の方の参加もできるようになりました。

**選挙とは** はじめに、選挙管理委員会の方からの講義です。予算や法律のかじ取りをする政治家を選ぶ選挙の大切さ、制限選挙から今の18歳以上のすべての人が選挙権を持てるようになった選挙の歴史、1票差で当落が分かれた選挙の事例から1票の大切さのお話をさせていただきました。また、20～30歳の投票率が低いことは、特定の人にだけに偏ったルールが知らない間にできてしまうおそれがあることについても話させていただきました。さらに、選挙で政治家を選ぶだけでなく、その活動を見極めていくことも重要ということでした。児童は、積極的に質問したり、手を挙げて答えたりしていました。



開票結果	
塩田党	14票
公園をきれいにして 公園にありがとう党	6票
ゆとりをも党	60票
社会貢献党	12票

## 「新宿をよりよい町に！総選挙2023」

児童による4政党「塩田党」「公園を綺麗にして公園をありがとう」「ゆとりをも党」「社会貢献党」の立ち合い演説が行われました。どの候補者もパソコンからのプレゼン操作もスムーズで、新宿がよりよい町になるように課題を見だし、根拠のあるデータを用いて考察しながら演説する姿が見られ、参加した保護者の方々も聞き入っていました。また、応援演説も応援している気持ちが出ていて大変素晴らしかったです。

そして、児童の中から2人ずつ投票立会人と開票立会人の役割を担当し、投票管理者の投票開始宣言で実際と同様の投票用紙・記載台・投票箱を使って投票を体験しました。管理者の投票終了宣言後には、投票箱に鍵をかけることを実際に行ってくださいました。その後、開票管理者の開票宣言で開票の作業の体験をしました。



**最後に** 明るい選挙推進員の小島さんから「ルールは正しいとは限りません。ルールは守るものです。変わっていくこともあります。時代に合わせて何が正しいのかをよく見極めていくことが大切です。」というお話がありました。

**選挙は自分の意見を反映させる貴重な機会！  
長い歴史の中でやっと獲得した権利を大切にしよう！**